

# 令和3年度 清川村立緑小学校 学校経営全体構想

## 〈学校経営の基本方針〉

- ・大きな変革期にある社会の中で、国際的視野をもち、自分を信じ、互いに尊重し、意思疎通を図り、協働・協調し、未来を切り拓いていくことができる力を付けさせる。
- ・「郷土を誇りに思う心」を育て、よりよく生きようとする自己の基盤を確立し、地域社会をはじめとする社会全体に積極的にかかわろうとする態度を身に付けさせる。
- ・共生社会の一員となるべく、互いの人権を尊重し、「心のバリアフリー」を実践するとともに、すべての児童が共に学び共に育つ取組（インクルーシブ教育）を推進する。
- ・学校運営協議会を組織したコミュニティ・スクールとして家庭や地域社会と連携し、協働することにより、児童の健全な育成を図る。

学校教育目標「自分を信じ、他者を認め、未来を切り拓いていく児童の育成」

## めざす学校像

笑顔とあいさつがあふれる 緑小学校

### 〈めざす教職員像〉

- ・笑顔であいさつする教職員
- ・本気で児童と向き合う教職員
- ・謙虚に学び続ける教職員

### 〈保護者・地域社会の願い〉

- ・進んであいさつができるようになってほしい。
- ・勉強や運動に全力で取り組んでほしい。
- ・健康で安全に過ごしてほしい。

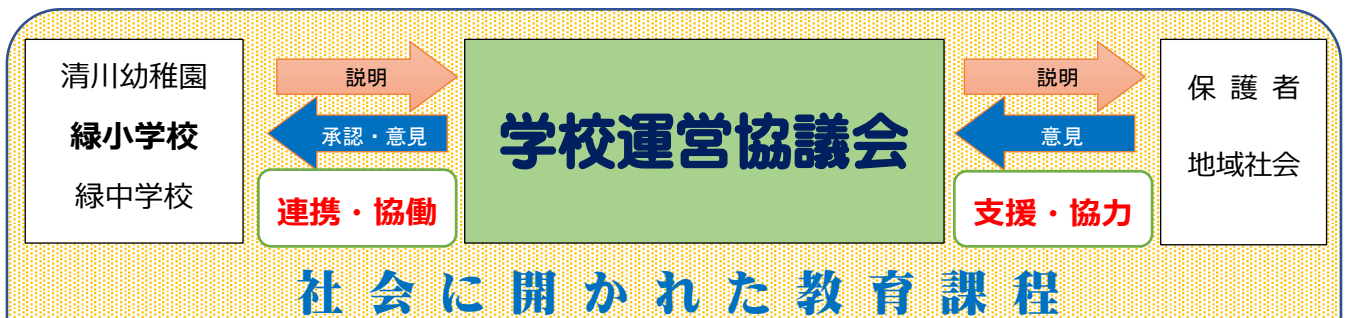
## めざす児童像

～みんなの合言葉～

**キラリ☆輝けみどりの子!**

- |        |                  |
|--------|------------------|
| かんがえる子 | ●よく見聞きし、学び、創造する子 |
| がんばる子  | ●よく気づき最後までやり遂げる子 |
| やさしい子  | ●友だちを思いやる行動ができる子 |
| げんきな子  | ●心身ともに健康で笑顔あふれる子 |

かんがえる子 <b>か</b>	基礎学力の向上と創造的に学ぶ姿勢を育み、指導方法の工夫・改善に努める。 ・「主体的・対話的で深い学び」の視点で授業改善をすすめ、創造的に学ぶ姿勢を育む。 ・ ICT 機器の活用による個別学習と協働学習を取り入れた豊かな学びを目指して工夫する。
がんばる子 <b>が</b>	特別活動などをとおして、へこたれず最後までやり遂げる態度の育成に努める。 ・学級活動や縦割り班による活動等を通して、自己有用感や協力性を育てる。 ・地域社会の活動や諸行事への参加を促し、郷土の一員として貢献しようとする心を培う。
やさしい子 <b>や</b>	道徳性を育み、自己肯定感を高め、他者を尊重した思いやりのある集団づくりに努める。 ・児童自らが道徳性を育む道徳教育を充実することにより、人権感覚に磨きをかける。 ・インクルーシブの理念に基く仲間づくりにより、自己肯定感を高め「自立と共生」の心を培う。
げんきな子 <b>げ</b>	基本的生活習慣の確立や安全教育の充実を図るとともに、体力の向上に努める。 ・基本的生活習慣を確立し、安心・安全を正しく理解し、それらを実践する力を身に付けさせる。 ・日常的に運動することを奨励し、体力向上の取組を計画的に行い、身体能力の向上を図る。



家庭・地域社会とつながる開かれた学校「コミュニティ・スクール」

～これからの時代を生きる地域の子どもたちのために～